



# 碧南ロータリークラブ週報

第3164回例会 令和8年5月13日(水)

- 会長 黒田 泰弘
- 幹事 永坂 誠司
- 会場監督(SAA) 長田 一希

2025-2026 年度  
国際ロータリー会長メッセージ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <https://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100
- 会報委員 杉浦邦彦・長田康弘・杉浦秀延

**UNITE  
FOR  
GOOD**

よいことの  
ために  
手を取りあおう

## ● 斉 唱

国歌「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」

## ● 四つのテスト唱和

## ● 本日のお弁当

大正館

## 新入会員入会式

新入会員 中川 哲君、中辻直人君



中川 哲君



中辻直人君

## 米山奨学生紹介・挨拶

米山奨学生 パウデル サンジョグさん



パウデル サンジョグさん

## 会 長 挨拶

失礼致します。

お休みがしばらく続きましたが、皆様いかがお過ごしになりましたでしょうか。まだ5月ですが、既に夏日も現れるほどになり、例会も今日からクールビズスタイルとなりました。そして、本日より米山奨学生のパウデル サンジョグさんにもお越



黒田泰弘会長

しいたいております。今後は皆様とも親しく交流していただきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

話は変わりますが、以前、私の友人の投稿記事が新聞に載っていました。それ自体は「載ってよかったね」という話ですが、少し驚いたことがありました。朝刊に掲載された当日の夜、「知らない人から電話がかかってきた」と言うんです。記事には町名と名前しか載せていなかったのになぜ固定電話の電話番号を知っているのか。友人は相手方に「新聞社から教えてもらいましたか」と聞くと、「104で教えてもらいました」とのことでした。友人のケースでは思いがけない電話の相手がいい人だったのでよかったのですが、突然のことで困惑したようです。

「104」とはNTTの電話案内です。スマホが普及し、影が薄くなった固定電話ですが、固定電話でのやりとりが当たり前だった時代には、紙の電話帳が主流でした。黄色い表紙のタウンページはまだ皆様の記憶に新しいと思いますが、固定電話の契約で電話帳に電話番号を掲載していかどうかの確認をされています。掲載を可としている場合、市町村名と名前がわかれば、誰でも電話番号を教えてもらえました。

かつては、個人情報に関する意識も現在と比べれば低く、掲載を可とした世帯が多かったと思います。現在の情報社会においては、このような掲載は慎重になるところですが、そのままになっている市町村名と名前が載った名簿を手に入れたら、誰でも電話できるということです。

この電話案内は長い歴史があります。始まったのは明治時代の1890年からと言われております。利用数のピークは1989年で、約13億回も利用されています。それが1995年頃にネットが登場し、スマホが普及するとあっという間に激減し、2024年度には約1000万回になってしまいました。また、センター数は全国300カ所以上から6カ所へ、オペレーター数は約2万人から約200人へ減少となりました。

そこでNTTはこのような状況を踏まえ、紙資源の消費削減と環境負荷の低減を実現するとしまして、2026年3月末をもって電話帳と電話案内の136年の歴史に幕を閉じました。そして、テレビでは「136年の歴史に幕『104』奇跡の物語『笑声』がつないだ絆」として取り上げられました。また1つ、アナログ文化が消えた寂しさを感じました。

本日もよろしくお願い致します。

## 幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ ロータリーレート変更のお知らせが届いております。5 月も 160 円になります。
- ・ ガバナー月信 5 月号掲載のお知らせが届いております。
- ・ 東知多 RC より「例会場変更のお知らせ」が届いております。
- ・ 5 月 27 日（水）は夜間例会になりますので、多くの皆様のご出席をよろしくお願い致します。
- ・ 本日の例会終了後に理事会を開催致しますので、役員、理事の皆様はご出席賜りますよう、よろしくお願い致します。



永坂誠司幹事

## 委 員 会 報 告

### <出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 60 名（内出席免除者 16 名の内出席者 13 名）出席者 51 名	
出席対象者 51 / 57 名	出 席 率 89.47%
欠席者 9 名（病欠者 0 名）	

### <ニコボックス>

- 黒田 泰弘君 } 先月 4 月 18 日、家族例会ではメンバーの皆様・ご家族の皆様にご出席賜りまして誠に有り難うございました。大変盛り上がりまして、メンバーの皆様、ご設営頂きました親睦メンバーの皆様にご心より感謝申し上げます。
- 岡本 耕也君 }  
永坂 誠司君 }  
鈴木 泰博君 } 長田康弘さん、昨日はありがとうございました。
- 杉浦 勝典君 } 春の家族会、黒田会長を始め関係者の皆様のご尽力で大変楽しい会となりました。私たちも大いに楽しませていただきました。ありがとうございます。
- 伊藤 正幸君 } 結婚記念日を思い出す事が出来て、ありがたいです。
- 角谷 信二君 } 春の家族会、半世紀若返りました。黒田会長、親睦委員会の皆さん、ありがとうございます。
- 山中 寛紀君 } このゴールデンウィーク、久々に大変良いことが有りました。
- 新美 雅浩君 } 米山記念奨学生、パウデル サンジョグさんをご紹介します。
- 長田 和徳君 } 新入会員の中川哲さんをご紹介します。
- 杉浦 保子君 } 5 月 4 日の中日新聞に碧南駅と共に当店が掲載されました。たくさんの方に声をかけていただき、うれしかったです。
- 鈴木きよみ君 } 金比羅歌舞伎に行ってきました。地元の友人のお陰に感謝します。
- 平松 則行君 } 3 つ子が 78 才になりました。出来の悪い長男のたけし君、古くても美し

い長女のきよみちゃん、非常に出来の良い次男ののりゆき君です。

- 山口日出子君 青少年奉仕委員会より講師の方を紹介いたします。よろしく願いいたします。
- 石川 鋼勇君 4月18日に開催されました春の家族会では、大変お世話になりました！翌日、青ちゃん無事に高砂に帰られました。
- 鈴木 洋君 ゴールデンウィークのスタート三日間、角谷信二さん、藤関孝典さん、杉浦栄次さん、石川鋼勇さん、楽しい出雲珍道中、色んな意味で記憶にも記録にも残る旅になりました。ありがとうございました。
- 亀山 晋次君 昨日は、同期分団長会にて岡島晋一予備隊長に大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 岡田 竜治君 色々とやらかしました。申し訳ございませんでした。引き続き宜しく願い致します。有り難うございました。
- 中川 哲君 碧南火力の中川です。入会させて頂き、ありがとうございました。早く覚えていただけますように、しっかり参加していきます。今後ともよろしくお願い致します。
- 中辻 直人君 家族と協議のうえで、碧南に住める事になりました。これからよろしく願い致します！！

#### <親睦活動委員会>

##### 会員誕生日

5日 杉浦 秀延君            9日 榊原 健君            9日 新美 宗和君  
20日 鈴木きよみ君        22日 永坂 誠司君        25日 平松 則行君  
30日 岡本 耕也君

##### 奥様誕生日

12日 梶川 光宏君の奥様 久実子様    13日 加藤 良邦君の奥様 妙子様  
21日 服部 弘史君の奥様 真澄様    21日 内藤 浩三君の奥様 政子様  
22日 伊藤 正幸君の奥様 亮子様

##### 結婚記念日

3日 角谷 信二君・晴美様    38年            4日 服部 弘史君・真澄様    30年  
5日 竹中 誠君・みのり様    47年            6日 加藤 良邦君・妙子様    56年  
11日 永坂 誠司君・るみ様    30年            15日 鈴木 泰博君・恵子様    38年  
17日 伊藤 正幸君・亮子様    39年            17日 黒田 泰弘君・真美子様 34年  
21日 杉浦 友則君・恵里様    20年            28日 小塚 麻実君・哲矢様    10年

##### 入会記念日

12日 亀山晋次君  
13日 中川 哲君、中辻直人君

## クラブフォーラム

### 「スポーツ界における時代と環境の変化、特に小・中学生において」

会員 榊原 健君（碧南市スポーツ協会 会長）



榊原 健君

只今ご紹介を賜りましたスポーツ協会の榊原です。元来、気が小さくてドキドキして、4月の時に山口さんから「お願いします」と言われて「はい、いいよ」と軽く受けちゃったのが失敗のもとで、このタイトルでさえ月曜日の朝、間瀬さんからせがまれてやっと出したくらいで、今日ここで考えながら喋ろうかと、出たところ勝負で話させていただきますので、よろしくお願い致します。

はじめにスポーツ協会がどんな会かというのをあまりご存知ないと思うんですけども、昔は「体育協会」という名称でした。歴代の会長は市長が務めておられて、理事長も行政関係者が務めております。民間の会長が出たのは石川春久さんが最初で、ご存知の通り鋼逸君、鋼勇君のお父さんであります。春久さんが2期務められた間にあちこちで「次は健ちゃんがやるんだよ」と話されていたもんですから、受けざるを得なくなっていました。元々体育会系で頼まれたら嫌と言えない性格ですので「はい、わかりました」と受けました。

私自身としては体育協会を変えたいと思っていました。春久さんの後、私が会長に就任し、2期目に国や県が「体育協会」を「スポーツ協会」へ改名しましたので、碧南市それに応じて改名し、定款や規則も変えて現在に至ります。

スポーツ協会の主な仕事は補助金の分配です。加盟団体は20団体ありましたが、トライアスロンとアーチェリーは会員数がほぼゼロになったため脱会しました。その代わりにダンス協会に加盟していただきました。

会員数は3200人くらいで、そのうち野球とサッカーで3000人ほどを占めています。いざとなったらスポーツ協会を解散して、野球、サッカー、陸上の3つで新しい組織を作ろうかと思ったくらい、他の団体はあまり活動していません。お金を配ること、そして各協会が起こす事業の協賛や支援をするだけで、恥ずかしながらあまり仕事はしていません。ただ、もう少し待っていただければ、常任理事、役員、副会長を刷新して新しい組織にしようかと思っています。

そんなスポーツ協会ですけども、子どもたちの参加が少ないのが嫌で、私と当時のスポーツ課の職員と2人で「スポーツ少年団」を作りました。ところが、県の体育協会の古い人たちがばかりが入ってきたので面白くなり、辞めてしまいました。他にもレクリエーション協会などを全てスポーツ協会の傘下に入れ、しっかりやっっていこうと思っていたのですが、誕生日が来て78歳になったので、無理せずにダラダラと過ごしていきたいなと思っています。

私はサッカーが一番好きで、少年団の指導を始めて今年で52年目になります。多い時は年

間 600 人近い子どもたちが参加していました。野球もたくさんいました。多くの子どもたちが外でスポーツをする環境が十分に整っていました。しかし、当時はコーチが非常に少なく、OB が高校や大学に入ったらコーチとして呼び、ライセンスを取らせて指導にあたらせるようにして、今では 7 つの団で総勢 100 数十人のコーチがいます。

それと、もっと上手になりたいという子どもの受け皿として「碧南 FC」などのクラブチームも作りました。5 年で強くするという約束だったんですけど、ちっとも強くないので、ちょっと監督を叱っている最中です。

そんな状態でずっと来ればよかったんですけどけれども、世の中には人口減少という大きな波が来て、スポーツ界、特に少年スポーツにおいても団員数が非常に減ってきました。そこで 2 つの指示を出しました。1 つはこれから子どもが増える地域に熱心なコーチを配置すること。もう 1 つは幼稚園や保育園に種をまくため、県のサッカー協会と組んで巡回指導を始めました。現在は碧南市のサッカー協会が単独でボールを持って園へ行き、ボール遊びをしています。最初は園児も少なかったですが、今では市内の公立の幼稚園、保育園は全て回っています。

そうして子どもたちが増えればいいのですが、棚尾小学校では一番多い時で 130 人ほどいましたが、現在は 70~80 人です。一時は 30~40 人だった日進小学校や中央小学校は 60 人くらいまで回復しました。その子どもたちが中学へ行ってサッカーを続けてくれれば万々歳だったんですが、中学に入ると塾や習い事などで時間が取られます。さらに「中学の部活がなくなる」というような噂が流れました。これは全くの嘘です。2022 年にスポーツ庁や文化庁が「部活動の地域移行」という名目で、段階的に指導を地域に任せるという方針を打ち出しました。これは先生の働き方改革も兼ねています。

指導を始めてからでも、子どもたちはどんどん減ってきちゃっているんで、サッカーでは単独で 11 名のチームを作れるのは南中学校だけです。西端中学校は 4~5 人です。また、部活の顧問が未経験者だったり興味がなかったりすると、指導に熱心さが足りず、子どもたちから苦情が来ることもありました。

そこで行政と話して、学校に外部コーチを派遣することになりまして、地域移行の支援事業として、各競技団体をお願いしてコーチの派遣を始めたのです。最初はバスケ、バレー、ソフトテニス、卓球、サッカーの 5 競技でした。

現在は碧南市を南北に分け、南は南中学校・東中学校、北は新川中学校・西端中学校・中央中学校を拠点校とし、子どもたちが集まって練習し、コーチが指導に行きます。学校の先生もやりたい先生は参加できます。中学校の先生だけでは足りないんで、小学校の先生にも参加を募っています。練習は平日 3 日以内、土日はどちらか 1 日で、大会には指導員コーチが引率し、学校の先生は引率しません。お金が発生するとやりたくてもやれない子どもが出てくるので、碧南市ではそれは絶対に許さないという方針で、教育委員会と話して進めております。

子どもたちが好きなことを好きなようにやれるという環境を作ってあげたいと思っておりますので、やりたいスポーツがあったら、そこに参加していただければ、今まで通りやれます。部活がなくなるというようなことはありませんので、ぜひ参加するようにして、外へ出て

太陽を浴びて元気に走り回ってほしいと思います。指先だけのゲームばかりでは、正しい子どもは育たないと思ってこの活動を進めておりますので、ご協力をお願い致します。

ありがとうございました。

### 次回例会案内

令和8年5月27日（水） 17：30～ 会場：碧南商工会議所  
インフォーマルミーティング